

型式：GR-600N（6段ブーム、2段フルオートジブ）

スペック：GR-600N-1-00101（60t吊 H型アウトリガ）

■ ドラムのロープ最大巻取り長さ

（巻取り長さは計算値）（単位：m）

	主巻ドラム	補巻ドラム
1層目	27.0	23.0
2層目	57.0	49.0
3層目	89.0	78.0
4層目	124.0	109.0
5層目	162.0	142.0
6層目	203.0	178.0

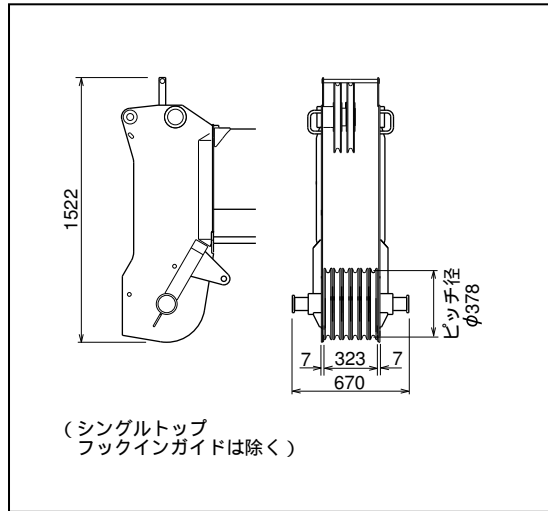
■ ブーム断面寸法

（単位：mm）

	タテ	ヨコ
ベース	961.5	700
2nd	905.5	649
3rd	842.5	601
4th	751.5	553
5th	709	506
トップ	669	379

■ トップブーム先端寸法

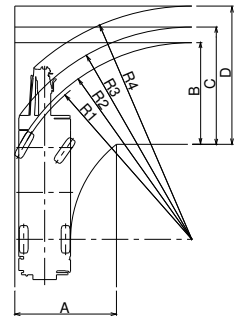
（単位：mm）



■ 最小直角通路幅（計算値）

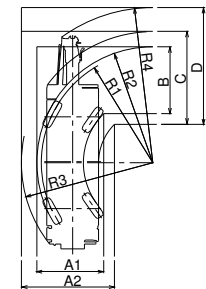
● 前2輪ステアリングで右折する場合

- R1=11.10m（最小回転半径）
- R2=11.35m（最外輪端回転半径）
- R3=12.25m（車体回転半径）
- R4=13.47m（ブーム先端回転半径）
- A=5.87m（入口通路幅）
- B=5.87m（車輪出口通路幅）
- C=6.77m（車体出口通路幅）
- D=7.98m（ブーム先端出口通路幅）



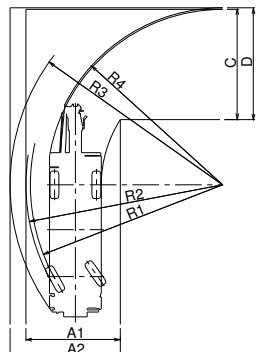
● 4輪ステアリングで右折する場合

- R1=6.44m（最小回転半径）
- R2=6.69m（最外輪端回転半径）
- R3=7.58m（車体回転半径）
- R4=8.96m（ブーム先端回転半径）
- A1=3.86m（車輪入口通路幅）
- A2=5.37m（車輪入口通路幅）
- B=3.86m（車輪出口通路幅）
- C=5.37m（車体出口通路幅）
- D=6.74m（ブーム先端出口通路幅）



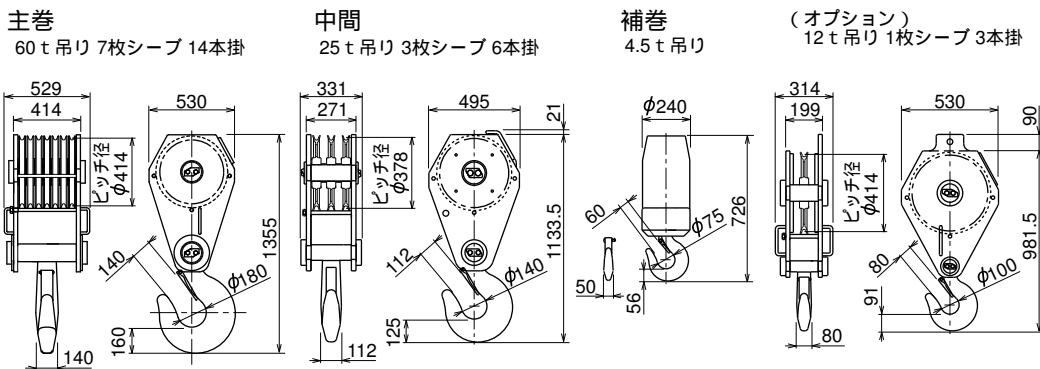
● 後2輪ステアリングで右折する場合

- R1=11.10m（最小回転半径）
- R2=11.35m（最外輪端回転半径）
- R3=12.27m（車体回転半径）
- R4=10.22m（ブーム先端回転半径）
- A1=5.45m（車輪入口通路幅）
- A2=6.36m（車体入口通路幅）
- C=6.36m（車体出口通路幅）
- D=6.45m（ブーム先端出口通路幅）



■ フック寸法

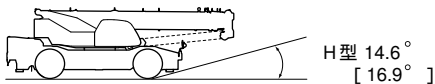
（単位：mm）



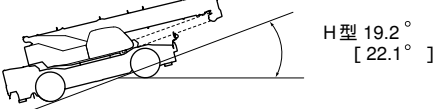
■ 傾斜地走破性（計算値）

登坂能力 $\tan\theta = 0.57$ ($\theta = 30^\circ$)
 [] 内はサスペンションアップ時

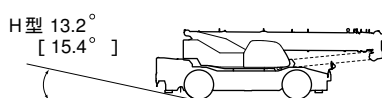
アプローチアングル



180° - ランプアングル



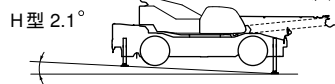
ディパーチャアングル



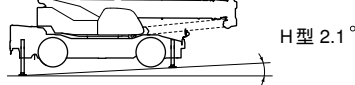
■ 傾斜地での水平設置可能角度（計算値）

最大張出時にジャッキシリンダのストローク調整のみにより水平設置可能な角度
 （サスペンションダウン時）

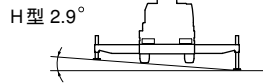
前下がり



前上がり

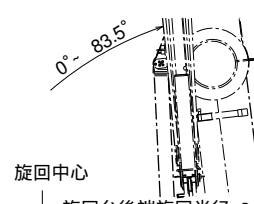
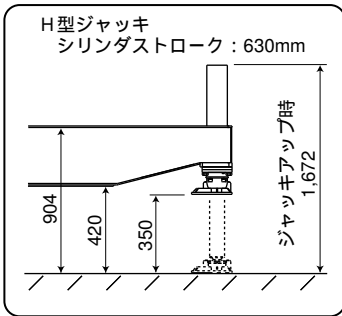
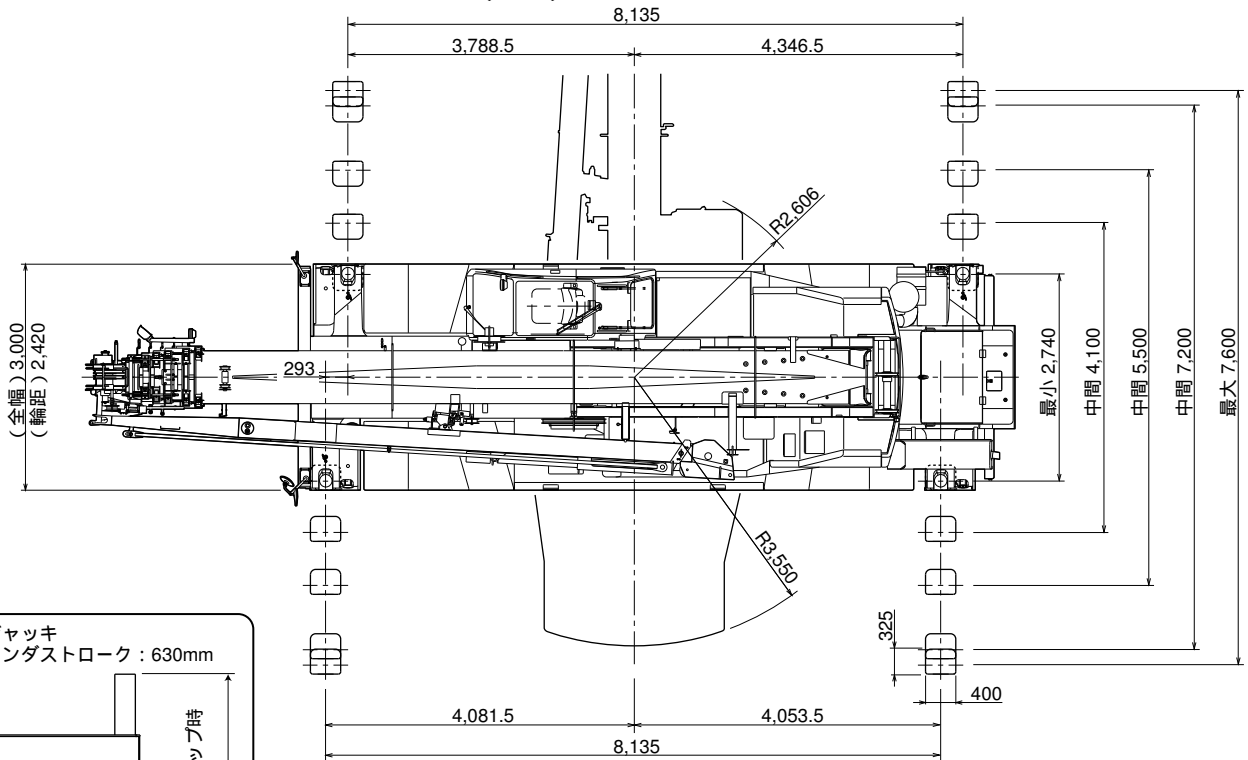
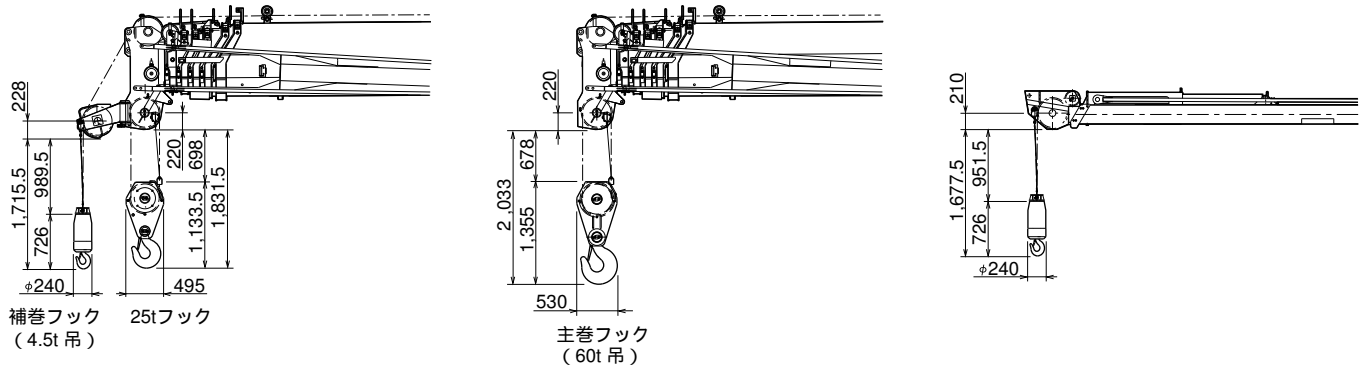


左右方向

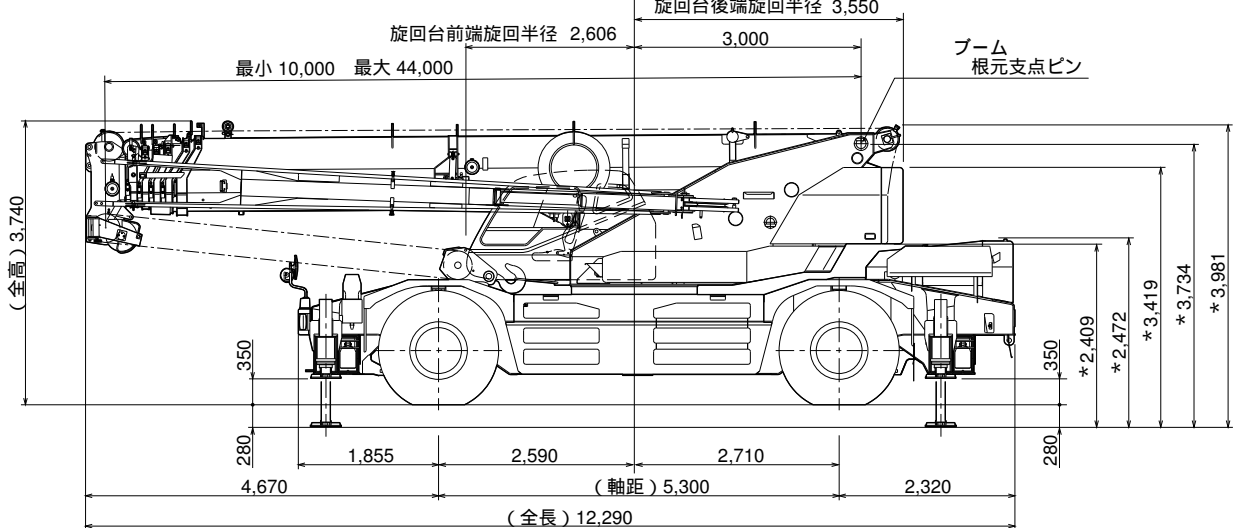


■ 寸法 (単位: mm)

【H型アウトリガ】



* 印寸法はジャッキアップ時寸法
 オンタイヤ時は
 * 印寸法から下記寸法低下する。
 サスペンションアップ時はH型 220mm 低下
 サスペンション中立時は H型 280mm 低下
 サスペンションダウン時はH型 330mm 低下



(オンタイヤ時の最低地上高はアウトリガフロートまで350mm)

(寸法データは変更されることがありますので、参考用として使用して下さい。)

HOME

製品案内

製品サービス情報

企業情報

IR情報

環境・CSR

採用情報

製品サービス情報

- ▶ リコール・改善対策情報
- ▶ 製品を安全にご使用いただくために
- ▶ タダノサービス情報
- ▶ 事故事例
- ▶ 道路法令遵守のお願い
- ▶ 環境関連情報
- ▶ 販売・サービスネットワーク
- ▶ 運転資格取得のご案内
- ▶ データ提供サービス
- ▶ 大型クレーンスペック帳の有償提供
- ▶ エクストラネット



HOME > 製品サービス情報 > データ提供サービス > 仕様書・施工用データ > GR-600N-1 施工用重量データ

製品サービス情報



データ提供サービス

GR-600N-1 施工用重量データ

このデータは施工計画用に算出した参考値です。実際のクレーンとは異なることがありますので目安として使用してください。

走行姿勢での重量分布

	前軸	後軸
車両総重量	39,635kg	
軸重[W]	19,820kg	19,815kg
輪荷重[W/2]	9,910kg	9,910kg
重心位置(概算値)	ホイールベースのセンター	
登坂能力	tanθ=0.57 (30°)	
参考データ (サスペンションアップ時)	アプローチアングル=16.9度 デパーチャアングル=15.4度 180度-ランブアングル=22.1度	

走行姿勢でのタイヤ接地圧 (計算値)

	前軸	後軸	備考
タイヤサイズ	505/95R25 183E		
タイヤ接地幅[L]	40.5cm	40.5cm	
タイヤ接地圧[W/2L]	244.7kg/cm	244.7kg/cm	
タイヤ接地面積[S]	1650cm ²	1650cm ²	標準空気圧
タイヤ接地面圧[W/2S]	6.0kg/cm ²	6.0kg/cm ²	標準空気圧

各部取外し質量 (概算値)

ブーム (伸縮シリンダ含む)	9.2t	ワイヤロープ (主+補)	0.51t
ジブ	0.94t	フック (主+中間+補)	0.89t (0.49t+0.3t+0.1t)
起伏シリンダ	0.95t	アウトリガ4本 (フレーム取付部除く)	2.9t
カウンタウエイト	0.57t	ホイール付タイヤ4本	1.7t (ミシュラン)

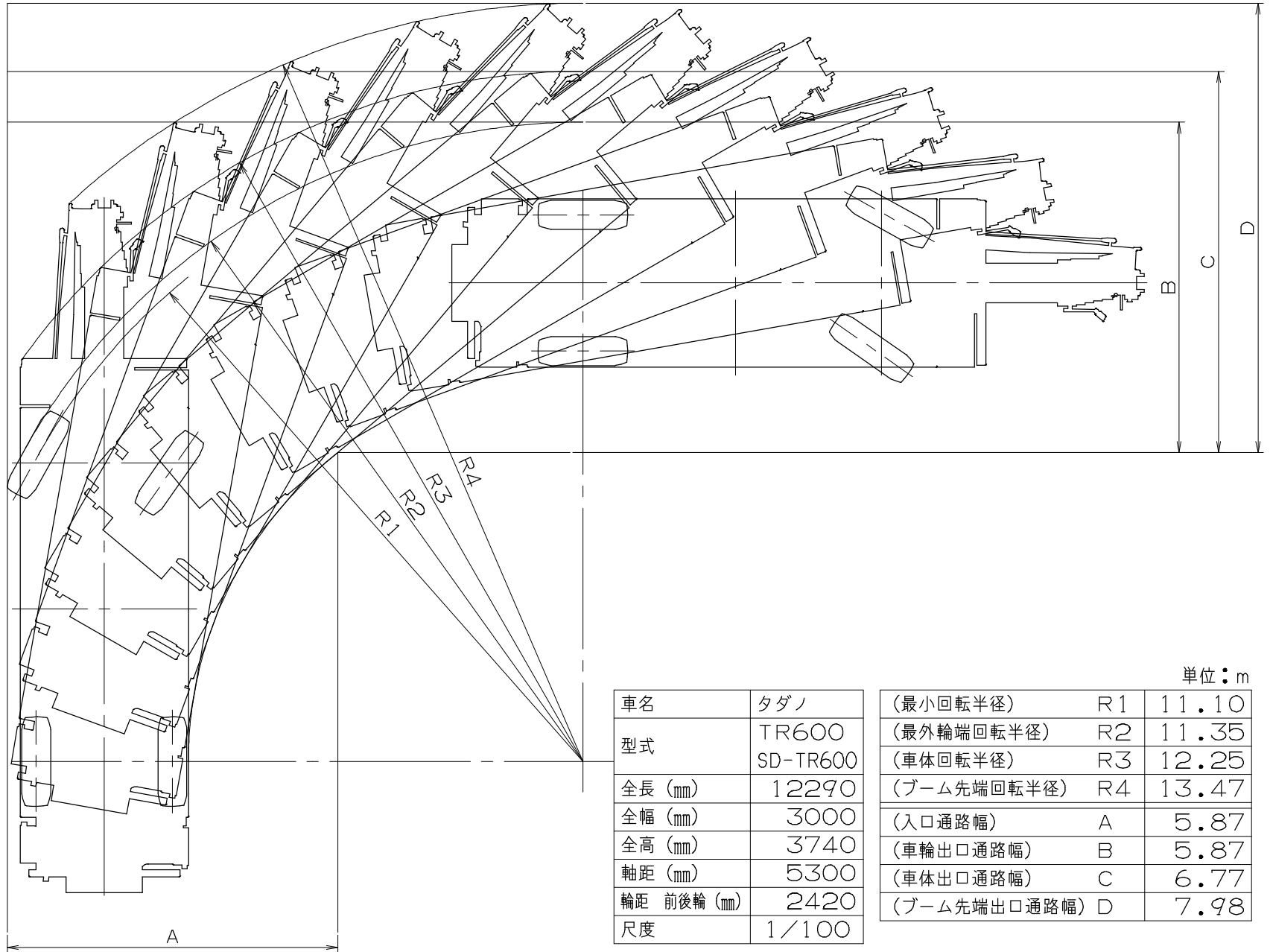
定格作業時タイヤ最大反力 (前方つり、各ブーム長さ時のタイヤ1本当たり最大反力計算値)

ブーム長さ	10.0m	16.8m	23.6m
タイヤ最大反力	21.0t	20.3t	18.8t

最小直角通路幅

タダノ GR-600N-1

前2輪ステアリング



単位：m

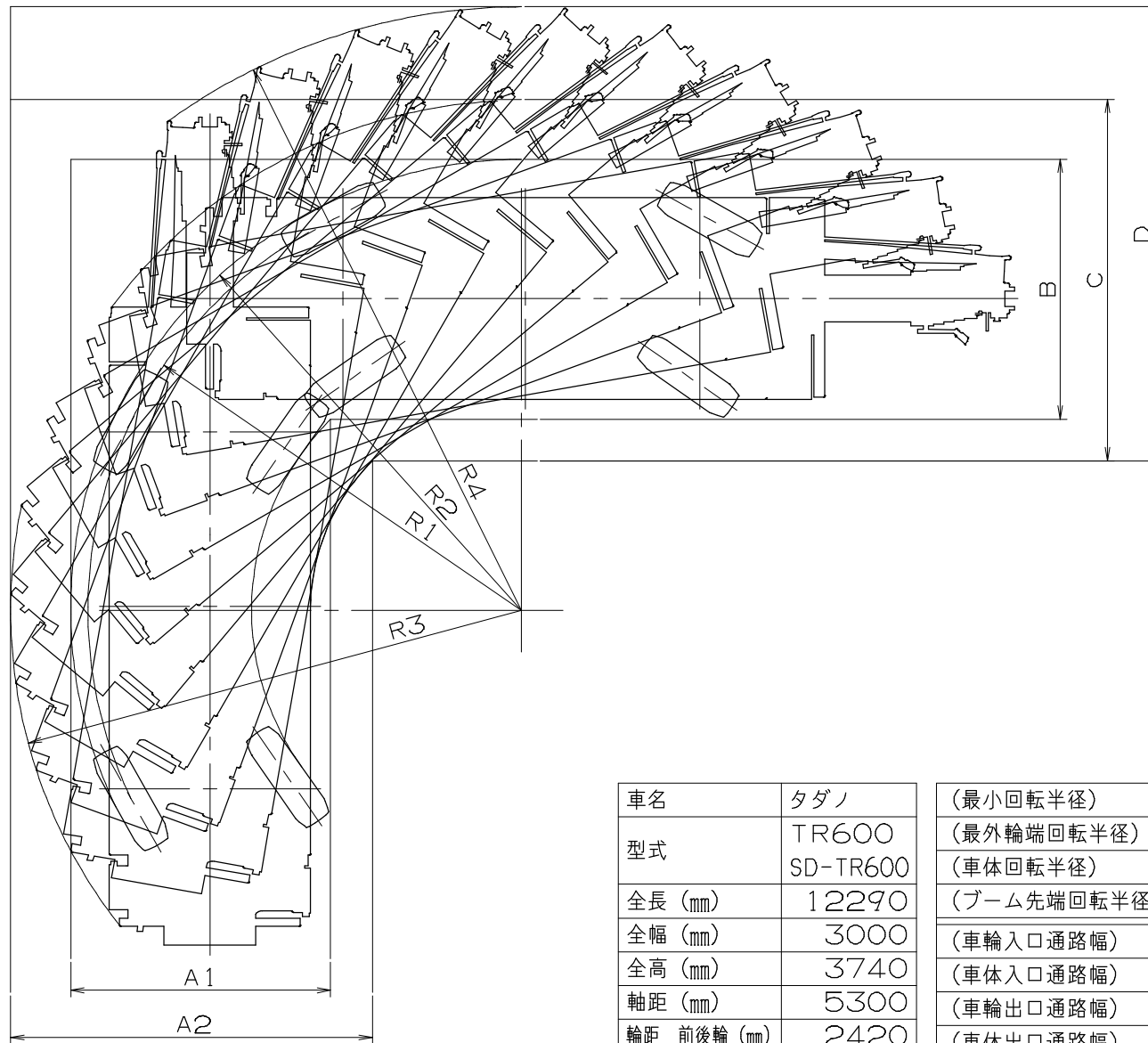
車名	タダノ
型式	TR600 SD-TR600
全長 (mm)	12290
全幅 (mm)	3000
全高 (mm)	3740
軸距 (mm)	5300
輪距 前後輪 (mm)	2420
尺度	1/100

(最小回転半径)	R1	11.10
(最外輪端回転半径)	R2	11.35
(車体回転半径)	R3	12.25
(ブーム先端回転半径)	R4	13.47
(入口通路幅)	A	5.87
(車輪出口通路幅)	B	5.87
(車体出口通路幅)	C	6.77
(ブーム先端出口通路幅)	D	7.98

最小直角通路幅

タダノ GR-600N-1

4輪ステアリング



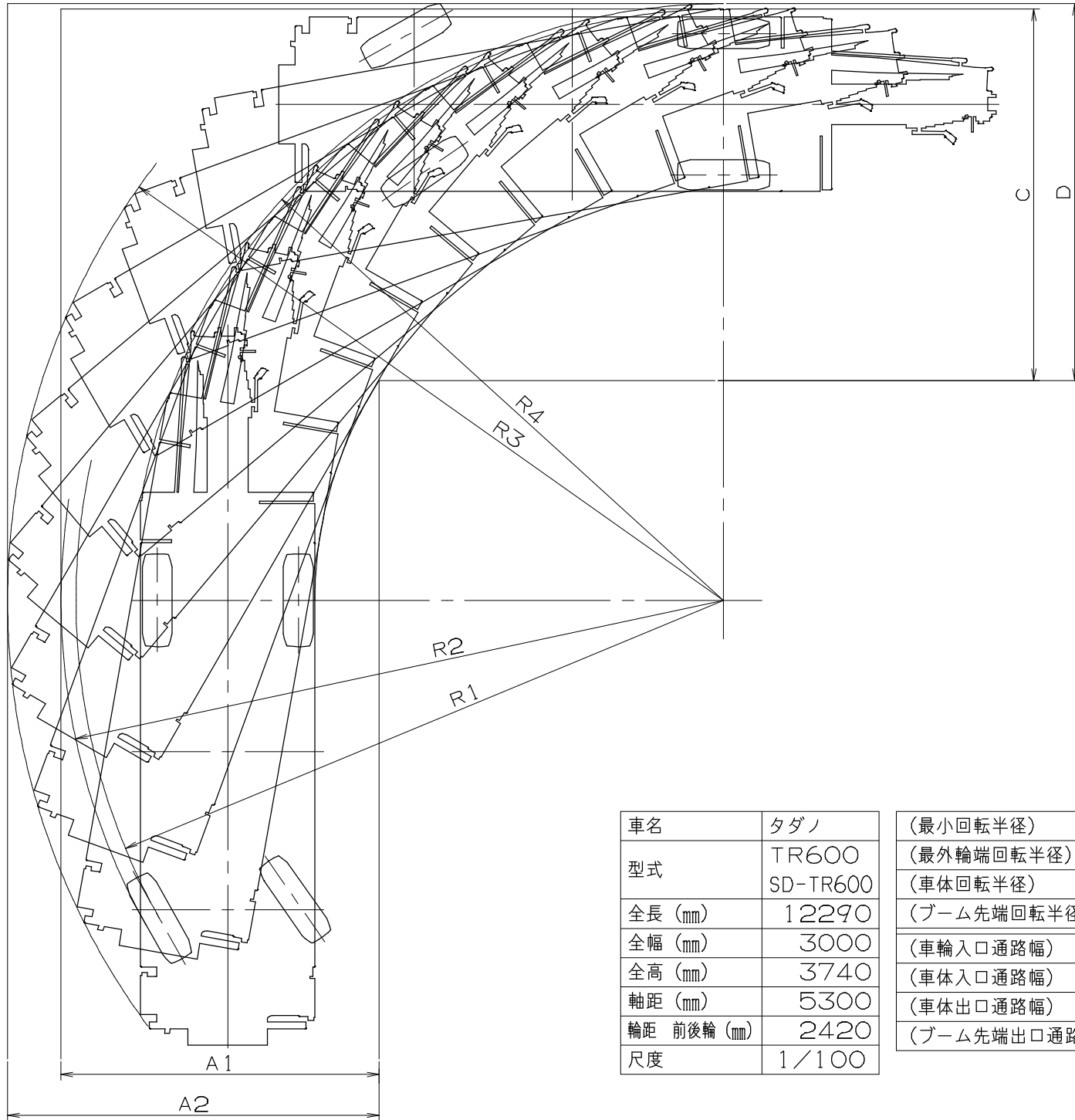
単位：m

車名	タダノ	(最小回転半径)	R1	6.44
型式	TR600 SD-TR600	(最外輪端回転半径)	R2	6.69
全長 (mm)	12290	(車体回転半径)	R3	7.58
全幅 (mm)	3000	(ブーム先端回転半径)	R4	8.96
全高 (mm)	3740	(車輪入口通路幅)	A1	3.86
軸距 (mm)	5300	(車体入口通路幅)	A2	5.37
輪距 前後輪 (mm)	2420	(車輪出口通路幅)	B	3.86
尺度	1/100	(車体出口通路幅)	C	5.37
		(ブーム先端出口通路幅)	D	6.74

最小直角通路幅

タダノ GR-600N-1

後2輪ステアリング



単位：m

車名	タダノ
型式	TR600 SD-TR600
全長 (mm)	12290
全幅 (mm)	3000
全高 (mm)	3740
軸距 (mm)	5300
輪距 前後輪 (mm)	2420
尺度	1/100

(最小回転半径)	R1	11.10
(最外輪端回転半径)	R2	11.35
(車体回転半径)	R3	12.27
(ブーム先端回転半径)	R4	10.22
(車輪入口通路幅)	A1	5.45
(車体入口通路幅)	A2	6.36
(車体出口通路幅)	C	6.36
(ブーム先端出口通路幅)	D	6.45